

みやしろ

No.117
2021.2.1

議会だより



令和2年度一般会計補正予算

庁舎に防犯カメラの設置など...2

全小中学校にタブレット4

各議員の賛否6

町政をただす 一般質問に12人が登壇7

新成人から・3月議会のお知らせ 20

幸せいっぱい成人式



宮代町議会一般質問
録画QRコード



宮代町議会H.P.
QRコード

12月定例議会は、11月26日から12月8日まで13日間にわたって開かれました。

町長から令和2年度一般会計補正予算や進修館の指定管理者の指定など21件が提案され、審議の結果、すべて原案のとおり可決・同意しました。

また、議員提案の「選択的夫婦別姓制度の国会審議を求める意見書」は、賛成9、反対3で可決し、「防災・減災、国土強靱化^{きょうじんか}対策の継続・拡充を求める意見書」は、全会一致で可決しました。

一般質問では、12人の議員が質問に立ち、町政をただしました。

一般会計補正予算

庁舎に防犯カメラの設置など

全会一致で可決

一般会計補正予算

△全会一致で可決▽
ふるさと納税の増、職員の給与改定、デジタル手続法改正に伴う住基システム改修経費の追加など。
4908万円を追加し、総額を152億236万円とするもの。

主な質疑

問 店舗・住宅リフォーム事業の令和2年度の件数と実績額は。
答 昨年11月末現在の申請件数が29件、交付決定額が198万4000円である。

問 防犯カメラをどこに、何の目的で設置をするのか。

答 庁舎内の1階と2階で合計13台設置する。他市では、庁舎の爆破予告などの事案が発生している。庁舎の安全というところで設置する。

問 防犯カメラは固定式か、可動式なのか。カメラの向きは通路側か、執務側か。
答 固定式で廊下側を広角で撮れるような精

事業名	補正額	主な補正理由
小学校施設管理事業	1,204万円	東小学校教室新設工事設計。笠原小・東小の備品購入など。
庁舎管理事業	129万円	庁舎内へ防犯カメラの設置工事
商工業振興事業	100万円	店舗・住宅リフォーム補助金の増額





防犯カメラが13台設置されることに

た内容と、管理についても厳密にするという要綱を策定するように考えている。

賛成討論

西村茂久議員

補正予算全般については賛成する。ただし、防犯カメラの設置については異議あり。何よりも設置要綱が示されていない。13台は多過ぎる。

度の高いカメラを考えている。

問 カメラはあくまで防犯のためなので、職員の監視が目的ではない。その点は職員の理解と協力が必要ではないか。

答 カメラの設置要綱などを定めて、個人情報保護などに配慮し

③町議会議員選挙に供託金（15万円）制度を導入する。

主な質疑

問 地方議員で数十万円もの高い供託金を条件にしている国はない。立候補に新たなハードルを持ち込むのではないか。

答 選挙公営の対象が拡大されたので、条例案を提出した。

選挙運動費用の公費負担に関する条例

△全会一致で可決▽

公職選挙法の一部を改正する法律の施行に伴い、条例は、①「選挙公営」の対象に町議会議員・町長選挙での選挙運動用自動車の使用、ビラ・ポスターの作成を加える。②町議会議員選挙で候補者ビラの頒布を可能とする。

△賛成10、反対2で可決▽
課税限度額を見直し、基礎課税額を2万円引

国民健康保険税条例の一部改正

問 直近の町議会議員選挙では、没収点が89票ということになる。

き上げ、現行61万円から63万円にする。介護納付金課税を1万円引き上げ、現行16万円から17万円とするもの。

町職員給与の一部改正

△賛成10、反対2で可決▽
人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じて、町職員の給与を改定する。

主な質疑

①「月例給」の改定は行わない。②「期末手当」は0・05月分引き下げるもの。

問 一般職員と会計年度任用職員の給与引き下げの総影響額は。

答 一般職員については374万4000円、会計年度任用職員については59万7000円の減となる。

問 ラスパイレス指数

は。
答 宮代町のラスパイレス指数は、94・3で県内では59番目となっている。

反対討論

山下秋夫議員

新型コロナウイルス感染症の影響が考慮されたとは言えない。コロナ禍で公務員の賃金水準が下がれば、地域経済へも影響することになる。

町長（3役）の給与改正と議員の報酬引き下げ

△全会一致で可決▽

期末手当の引き下げ額（年間）	
町長	△33,672円
副町長	△33,534円
教育長	△30,791円
議長	△16,962円
副議長	△14,030円
委員長	△12,937円
議員	△12,707円

△は、マイナスです。

全小中学校に

ひとり1台タブレット

GIGAスクール タブレット購入

△全会一致で可決▽

主な質疑

問 タブレットの品名と1台の価格と、納品予定日は。破損したときの補償については。

答 タブレットの品名はクロームブック。メーカーは日本ヒューレット・



主な質疑

問 100点満点中、MCAサポートセンターは58・7点、団体Aが55・7点。団体Aの実績を見ると、全国の44自治体で55施設を管理し、文化事業も年間800事業行っている。近隣では、菖蒲文化会館、栗橋文化会館、久喜総合文化会館など。MCAサポートセンターは進修館だけの実績だが、高く評価した理由は。

答 評価委員は5名。副町長、企画財政課長、町民生活課長、それと共栄大学の先生、公募の市民。2期6年という実績を高く評価した。

進修館指定管理

△賛成10・反対2で可決▽

進修館およびスキップ広場の管理運営を行う団体として、特定非営利活動法人MCAサポートセンターを指定管理者に指定する。

問 MCAサポートセンターは、収入確保の実績をどのくらい積み上げてきたのか。

答 事業収入は平成29年度356万5000円、平成30年度は256万1000円、令和元年度は211万1000円。

六花 指定期間延長

△全会一致で可決▽

指定管理者「公設宮代福祉医療センター」の指定期間について、令和3年3月31日に満了となる指定期間を1年間延長する。

主な質疑

問 経営状況はどのようなか。1年間の延長でいいのか。

答 前年と比べても、大幅に減額している。令和2年4月は、前年比で約690万円の減となり、5月は400万円を超える減となっている。コロナの収束を見据えた時期ということ、まずは1年間とした。

賛成討論 塚村香織議員

進修館の建築的価値を守りつつ、町民の皆様が気軽に活用できるようにMCAサポートセンターの今までの実績や町の連携にも期待を込めて賛成する。

問 町民からの不安の声にどう打開していくのか。

答 町民の皆様への説明は、ホームページ、広報などを通じて、きめ細かに説明していく。

一部事務組合の令和元年度決算

<p>久喜宮代衛生組合 (ごみ・し尿の収集・処理) 35億2,859万円 (前年度比1.2%増)</p>	<p>構成／久喜市、宮代町の1市1町 主な収入／負担金 28億4,228万円 (宮代町は4億6,754万円) 主な支出／塵芥処理費 24億3,948万円 (うち委託料19億785万円)</p>
<p>広域利根斎場組合 (火葬場・葬祭の運営) 2億1,678万円 (前年度比1.0%増)</p>	<p>構成／加須市、久喜市、幸手市、宮代町の3市1町 主な収入／負担金 1億1,000万円 (宮代町は912万円) 施設使用料／1億139万円 主な支出／委託料(施設管理等) 9,035万円・需用費(燃料費等) 3,989万円</p>
<p>埼玉東部消防組合 (消防・救急の広域行政) 60億7,068万円 (前年度比4.2%減)</p>	<p>構成／加須市、久喜市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町の4市2町 主な収入／負担金 62億1,578万円 (宮代町は4億6,683万円) 主な支出／常備消防費 57億2,806万円 常備消防施設費 1億1,729万円</p>

意見書

選択的夫婦別姓制度の国会審議を求める

〈賛成9、反対3で可決〉

選択的夫婦別姓制度とは、夫婦が望む場合は婚姻後も男女がそれぞれの姓を名乗ることを可能にする制度です。平成8年に法務審議会が、選択的夫婦別姓制度の導入を含む「民法の一部を改正する法律案要綱」を答申してから24年、

いまだに法改正の見通しが立っていません。夫婦が別姓を選択できるよう地方議会により、同制度をめぐる提訴が相次ぎ、令和2年10月には156の議会で意見書が議決されました。世論調査では法改正に賛成・容認が反

(要旨)

意見書

防災・減災、国土強靱化対策の継続・拡充を求める

〈全会一致で可決〉

自然災害の頻発化や激甚化により各地で大きな被害を被っています。

自然災害に事前に備え、国民の生命・財産を守る防災・減災、国土の強靱化は一層その重要性を増しています。3か年緊急対策の期限が迫

るなか、「防災・減災、国土の強靱化」は充分な予算の安定的かつ継続的に確保が必須です。国におかれは次の措置を講じられるよう要望します。

2、災害復旧予算や補助対象の拡大を図り、国土強靱化の財源を安定的に確保するための措置を講じること。
 3、利根川水系における水位の正確な情報を市町村に伝達するシステムを整備すること。

(要旨)

人事

教育委員に

山田 鋭生氏を任命



教育委員に山田鋭生氏を任命することに全会一致で同意しました。任期は令和7年1月22日まで。

固定資産評価審査委員に

関永 一徳氏を選任



固定資産評価審査委員に関永一徳氏を選任することに全会一致で同意しました。任期は令和6年3月31日まで。

議案に対する各議員の賛否

○賛成 ●反対 欠 欠席
- 議長は採決に加わらない

議案番号	議案	主要内容	議決結果	日本共産党	無党派	政策会議				公明党	令和 新風の会				議長	
				2人	1人	浅倉	金子	西村	小河原	2人	塚村	合川	土淵	川野	田島	
67	町議会議員及び町長の選挙における選挙運動費用の公費負担に関する条例	議案 P3	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-
68	都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例	県から町へ事務の権限移譲	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-
69	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	議案 P3	可決	●	●	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-
70	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	議案 P3	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-
71	町長及び副町長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	議案 P3	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-
72	教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	議案 P3	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-
73	一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	議案 P3	可決	●	●	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-
74	国民健康保険税条例の一部を改正する条例	議案 P3	可決	●	●	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-
75	所得税法等の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	特例基準割合の用語等の見直し	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-
76	手数料条例の一部を改正する条例	開発許可申請等の手数料	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-
77	指定管理者の指定(進修館)	議案 P4	可決	○	○	●	○	●	○	欠	○	○	○	○	○	-
78	指定管理者の指定の期間の変更(六花)	議案 P4	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-
79	財産の取得(小中学校のタブレット購入)	議案 P4	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-
80	教育委員会の委員の任命につき同意を求めること	議案 P5	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-
81	固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めること	議案 P5	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-
82	令和2年度一般会計補正予算(第6号)	議案 P2、P3	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-
83	令和2年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	議案 P3	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-
84	令和2年度介護保険特別会計補正予算(第3号)	職員の給与改定 国庫補助金の交付	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-
85	令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	職員の給与改定	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-
86	令和2年度水道事業会計補正予算(第2号)	職員の給与改定等	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-
87	令和2年度下水道事業会計補正予算(第2号)	職員の給与改定 農業集落排水事業	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-
意見書 第5号	選択的夫婦別姓制度の国会審議を求める意見書	議案 P5	可決	○	○	○	○	○	○	●	欠	○	○	○	●	-
意見書 第6号	防災・減災、国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書	議案 P5	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-

町政をたぐす

一般質問は12月1日、2日、3日の3日間で行いました。

12人の議員が登壇し、第5次総合計画、プレミアム付き商品券、新型コロナウイルス対策、ごみ処理業務移管、防災対策、教育関係など54項目にわたり、町の考えをたがしました。

ここに掲載したものは、質問・答弁ともに質問者がまとめたものです。



本会議の様子

通告順(発言順)の記載でなく、抽選順としています。

一般質問項目一覧

1. 合川 泰治 議員..... P 8

- ① 総合病院誘致への取り組み
- ② 社協等移転に伴う跡地利用
- ③ 第5次総合計画の優先順位
- ④ 宮代町農業の6次化への取り組み
- ⑤ 行政事務の効率化

2. 泉 伸一郎 議員..... P 9

- ① 行政のデジタル化政策
- ② 空き家対策
- ③ 空き店舗活用事業
- ④ 防犯灯の設置
- ⑤ ごみ処理事業の今後

3. 西村 茂久 議員..... P10

- ① 町のコロナ対策
- ② 和戸駅西側地区の今後
- ③ 循環バス路線の抜本的見直しを求める
- ④ 屋外喫煙所の設置を求める

4. 土淵 保美 議員..... P11

- ① 自転車専用通行帯(自転車レーン)の設置
- ② 笠原地区の浸水対策
- ③ 地域防災訓練(避難所開設実働訓練)
- ④ 宮代町内の中学校における部活動の現状
- ⑤ 東京2020オリンピック
- ⑥ プレミアム商品券

5. 山下 秋夫 議員..... P12

- ① 国民健康保険は、社会保障としての役割があるのでは
- ② 和戸駅のさらなる充実を
- ③ 須賀上交差点

6. 塚村 香織 議員..... P13

- ① 子どもの権利条例を制定する取り組みを
- ② 児童生徒のいじめ対策は
- ③ 適応指導教室設置に向けて
- ④ サステイナブルなごみについての宮代町のビジョンは

7. 丸藤 栄一 議員..... P14

- ① 新型コロナウイルス感染症対策
- ② 2021年度の予算編成
- ③ 第8期介護保険事業計画の策定

8. 浅倉 孝郎 議員..... P15

- ① 小中学校の卒業式
- ② プレミアム付き商品券
- ③ ごみ処理の収集業務移管
- ④ 来年度予算
- ⑤ 新型コロナウイルス第3波

9. 角野 由紀子 議員..... P16

- ① 行政手続きにおける押印廃止と書面主義の見直し
- ② 産後うつケア
- ③ 町長の政治姿勢と来年度の予算編成
- ④ 職員の「感情労働」への支援

10. 丸山 妙子 議員..... P17

- ① 東武動物公園駅西口の店舗出店
- ② ごみ行政における今後の町の考え方と計画
- ③ 民生委員はどの地域にも必要

11. 金子 正志 議員..... P18

- ① 事業者支援金の申請状況は
- ② プレミアム商品券の申し込み状況
- ③ 自治会の加入率
- ④ 商工業者の経営者の年齢は
- ⑤ 町長報酬20%削減の継続を
- ⑥ 町長報酬を引き上げた理由
- ⑦ 非正規職員の賞与
- ⑧ 町長退職金
- ⑨ 第5次総合計画の見直しを

12. 川野 武志 議員..... P19

- ① 久喜宮代清掃センター稼働終了後
- ② 宮代町第5次総合計画
- ③ 和戸駅西側地区の残土が盛られている土地の解決策

① 白抜きの数字は掲載された質問。それ以外は紙面の都合により掲載できなかったものです。

総合病院誘致に向けて積極的な行動を 働きかけの準備を進めている



あいかわ たいじ
合川 泰治 議員



カギは病床数の確保

問 地域医療対策プロジェクトチームを設置し、総合病院誘致のための具体策を検討することとしている。取り組みの内容は。

答 健康介護課長

埼玉県では、令和5年度までの期間で、第7次埼玉県地域保健医療計画に基づいてさまざまな取り組みがなされている。この計画の中で示された利根保健医療基準病床数は昨年度の公募により、207床全てが満たされたところである。

そのため、現在は、第8次埼玉県地域保健医療計画の見直しの時期に合わせ、病床数を増やしてもらえるように働きかけの準備を進めている。**問** 本年3月末日を期限として設置しているが、その後の取り組みは。

答 健康介護課長

プロジェクトチームの取り組みは3月末日で終了することは難しく、現段階では、それ以降も継続



社会福祉協議会などの跡地をどうするか

した働きかけを行っていく必要があると考えている。

数の伸びを踏まえて普通教室へ転用する。一方、社会福祉協議会やひまわり作業所は跡地の活用方法を検討する必要がある。

問 社会福祉協議会などの跡地活用を検討はどうなっているか。

答 企画財政課長

すだちの家の跡地は笠原小学校の児童

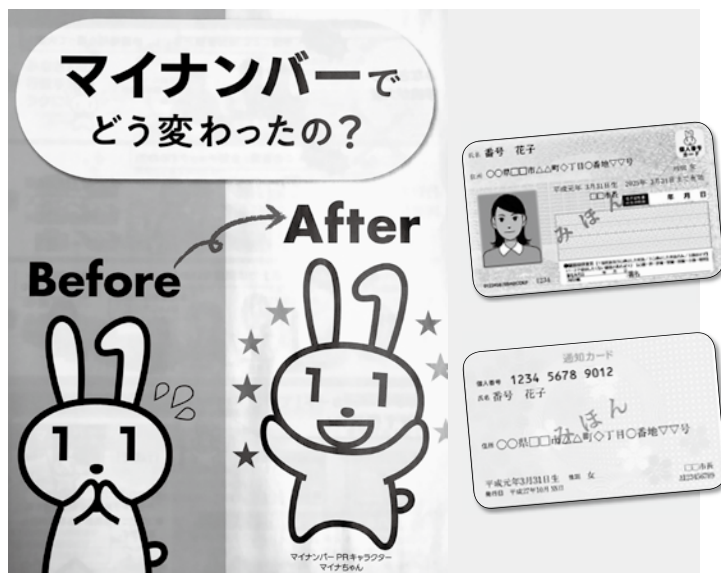
さまざまな用途への転用の可能性を令和3年度の予算編成に併せて庁内で検討している。



いすみしんいちろう
泉 伸一郎 議員

行政のデジタル化対策は

国のデジタル化の推進状況に合わせていく



オンライン化で活用できるマイナンバーカード

問 町の行政手続きのオンライン化について伺う。

答 企画財政課長
行政事務のデジタル化、行政手続きのオンライン化は住民

サービスの向上や業務の効率化への手段として必要不可欠なものとして認識している。加速する国のデジタル化施策の推進状況に歩調を合わせ、導入を図っていきたい。

空き家・空き店舗の町の対策

問 空き家増加の抑制への対策は。

答 町民生活課長
埼玉司法書士会や地域包括支援センター、社会福祉協議会と連携し、主に高齢者世帯を対象とした無料相談サービスを実施している。また、空き家バンクの活用と併せて、関係団体

などと連携を図り、防止対策を進めていく。

問 空き店舗活用事業について、今後の取り組みは。

答 産業観光課長
本事業の補助金制度は駅前商店街の再生をめざし、まずは東武動物公園駅西口周辺を優先的に支援していくことを目的に整備したものである。対象エリア以外では店舗・住宅リフォーム事業補助金を案内している。

防犯灯設置の促進を

問 防犯灯の設置と基準について町の見解を伺う。

答 町民生活課長
設置においては区長からの申請に基づき、検討部会で設置基準を踏まえ、夜間の現地調査を行い設置の可否を審議し、柔軟な対応をしている。基準の見直しの予定はない。また、玄関灯、門灯による「一戸一灯運動」のお願いもしている。



防犯に増設を望まれている防犯灯

和戸駅西側残土の山の解決を 困難な状況だが適切に判断していく



にしむら しげまさ
西村 茂久 議員



和戸駅西側の残土の山(草刈り後)

問 残土の山は20年来の負の遺産であるがどう考えるのか。

答 まちづくり建設課長
残土の山は平成11年頃までに大量(4000m³)の土砂が違法に搬入されたもの。これまで各関係

機関と協力し、改善を進めてきたが現在に至っている。土地所有者や相続人もなく困難な状況にあるが、慎重かつ適切に判断していく必要があると考える。

問 和戸駅西側の施設整備は。

答 まちづくり建設課長
和戸駅西側は市街化調整区域、駅改札口もないため駅隣接の条件を活かしていない状況にある。これまで数次にわたる町総合計画で駅西口の開設や市街地整備の調査・検討を進めてきたが現在に至っている。

令和3年度からの第5次総合計画で和戸駅周辺区域を土地利用検討エリアに位置づけ、周辺活性化事業として産業系の土地利用を検討していく。



町内「沖ノ後」停留所での久喜市循環バス

循環バスの見直し

問 乗降者数増のための方策は。

答 企画財政課長

高齢者の運転免許自主返納者にバス無料券70枚を延187人に交付、久喜市内循環バスへの乗継を町広報で紹介。

問 鉄道で二分された東・西で路線設定できないか。

答 企画財政課長

多様化するすべてのニーズ・課題への対応は難しい。補完する地域公共交通としてタクシー助成事業(経費500〜800万円)を検討している。



つちぶち やすみ
土漉 保美 議員

「東京2020オリンピック」町の事業は

町のレガシーとなる聖火リレーを準備



レガシーとなるような聖火リレーを！

問 コロナ禍で延期されるオリンピック聖火リレーの進捗よく状況は。

答 教育推進課長 聖火リレーは、東

京2020組織委員会から新たな実施概要が発表された。東武動物公園駅東口駅前開発にかかる関係機関と調整を図りながら準備を進める。

自転車専用レーンの設置

問 町内に自転車専用レーンを設置する考えは。

答 まちづくり建設課長 設置基準をクリアしないため、道路の再整備は難しい。

笠原地区の浸水対策

問 ポンプ設置工事で期待できる効果は。

答 まちづくり建設課長



コロナ禍で3密を避けての避難所開設実働訓練

ポンプの可動により、従来よりも確実に排水能力はアップする。

避難所開設実働訓練について

問 見えてきた課題は。

答 町民生活課長 さらなる防災力の向上を図る。

プレミアム商品券

問 売れ行きについて。

答 産業観光課長 余りが生じたので、キャンセル分と合わせて、12月に2次募集をする。

中学校の部活動

問 現在の部活動の現状は。

答 教育推進課長 生徒数の減少により、団体で行うスポーツなどは活動が縮小している。

国民健康保険は社会保障制度ではないか

国、県、町が支える社会保障である



やました あきお
山下 秋夫 議員



国民健康保険税は、誰もが払える保険税に

問 国民健康保険の一般会計からの法定外繰り入れを、令和9年度までに期限を切り解消することは、社会保障としての国保に逆行するものではないか。保険税の統一というのであれば誰もが払える保険税にするべきである。

答 住民課長
国の責任のもと、

医療制度の改革を着実にを行うこと、医療保険制度が一本化することが望ましい。

問 町は、令和3年度より保険税限度額を96万円から99万円に引き上げることが提案したが、国に財政支援を求めるべきと考えられるが町の考えは。

答 住民課長

国や県に対し、定率国庫負担割合の引き上げや子どもにかかる均等割り保険税の軽減措置を講じるよう町村会を通し、国に要望している。

和戸駅の充実を

問 和戸駅は、都心に出る通勤に便利な駅である。ホームの屋根の延長や西口開設を望む声が多く、町は真剣に取り組むべきではないか。

答 企画財政課長

近隣市町と町単独



和戸駅ホームの屋根の延長を

でも、年数回要望活動をしている。西口開設についても相談などを行ってきたが、現時点では東武鉄道(株)としても対応が難しいが解決策を探す。

須賀上交差点の改良計画は

問 混雑緩和のため右

折帯設置を県に申し込むべきである。

答 まちづくり建設課長

県は、渋滞が発生する箇所は順次整備を進めている。町も万願寺橋通り線の整備を計画として位置付けているが、短期的に整備することは財政上困難である。



つかむら かおり
塚村 香織 議員

「子どもの権利条例」制定の取り組みは

子育て支援事業を着実に推進していく



子育て支援事業によるスポーツ講座
(プロバレーボール選手の指導)

なって子どもを守り育てるため、啓発事業などを検討し、取り組んでいきたい。

児童生徒のいじめ対策

問 いじめの対応と件数は。

答 教育長

校内で事実関係を共有し、被害児童生徒、保護者、スクールカウンセラーなどと連携し、心のケアをしている。2020年8月生徒指導に関する調査にて、小学生64件、中学生7件を確認。

適応指導教室設置に向けて

問 子どもの権利について、子どもが主体となり町民、行政、議員が一緒に取り組むことは考えているか。

答 子育て支援課長

地域社会が一体と



久喜宮代衛生組合の生ごみ処理容器等購入費補助制度を利用しよう

問 ニーズに合った、より良い内容にするには、当事者や関係者との意見交換が必要と考えるがいかがか。

答 教育長

現在、設置に向けて施設、設備、予算、スタッフなどの検討や学校現場の意見も参考にし、より良い運営の準備を進めている。

問 学校へ行けなくなることとは特別なことではなく、誰にでも起こりうる問題である。常に子どもに向

き合う情報発信を考えているか。

答 教育長

教育相談に関わる情報発信をしているが、今後も不登校は誰にでも起こりうる問題との認識のもと対応に努める。

サステイナブルなごみ対策

問 町のビジョンは。

答 町民生活課長

ごみの減量化、資源化の推進など、町にふさわしい処理を検討する。

新型コロナの対応に名乗りを上げた病院は

4つの医療機関である



がんどう えいいち
丸藤 栄一 議員



「六花」で新型コロナウイルス感染症の診療・検査ができるように！

問 埼玉県独自の支援策として、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの両方の診療・検査を行う事業が始まった。この「診療・検査医療機関」※（公表が前提）に申請し、指定を受けた医療機関はあったのか。

答 **健康介護課長**
鈴木医院・すずき整形外科クリニック・福沢医院・もとむらクリニックの4つの医療機関である。

「六花」が申請をしない理由は

問 公設宮代福祉医療センター「六花」は指定されていないが、申請しなかった理由は。

答 **町長**

非常に残念である。（公社）地域医療振興協会から「六花は職員、高齢者など大勢いて、リスクが高いということから、PCR検査も含め、コロナ対応の病院として位置付けていない」と断られた。

問 町民の命に関わる問題である。町長から六花で診療・検査が受けられるよう要請すべきではないか。



介護施設や保育園なども「PCR検査」を

答 **町長**

六花と繰り返し話し合いを続けていきたいと考えている。

PCR検査を実施する考えは

問 介護施設、福祉施設、保育園、学校など、集団感染によるリスクが高い施設利用者を対象にしたP

CR検査を行った場合、どれくらいの費用が必要か。

答 **健康介護課長**

1回あたりの検査を2万円で試算した場合、8870万円の費用がかかる。

全員の方を対象とした検査が必要かという点は慎重に判断していきたい。

※「診療・検査医療機関」指定促進事業とは、埼玉県独自の支援策で、昨年の10月15日～11月14日までに申請を行った医療機関が指定の対象となる。



あさくら たかお
浅倉 孝郎 議員

小中学校の卒業式に保護者の参加を

例年通り行えるよう準備をしていく



保護者が参加する例年通りの卒業式に

問 昨年度の小中学校の卒業式は、コロナの影響で教職員と児童生徒のみで行った。今年度の卒業式はコロナ対策をしたうえで保護者の参加を。

答 教育長

感染予防対策を行い、保護者も参加する、例年通りの卒業式を準備していく予定である。

問 全町民が平等に使える「地域振興券」の配布を。

答 産業観光課長

地域振興券は、町民生活と地域経済の活性化、生活支援を合わせて行う方法の一つである。コロナによる社会経済の影響や国や県の動向を見ながら考えていく。

ごみ収集移管の対応

問 令和9年度に久喜市に新焼却施設が整備され、久喜宮代衛



どのようなごみの収集、処理、リサイクルをしていくのか

生組合が解散する予定である。ごみ収集業務などは町へ移管されるがその準備は。

答 町民生活課長
久喜市はプラスチックごみを全量焼却の予定だが、町の対応は。

問 町民生活課長
現在、久喜市、宮代町、久喜宮代衛生組合の3者で協議・調整をしている。プラスチックごみは環境的側面、経済的側面などを検討し、宮代町にふさわしい処

理を考えていく。

税減収は1・5億円

問 新年度の税収はどれくらい減収になるのか。またその対応は。

答 企画財政課長

令和2年度当初予算と比べ1億5000万円程度の税減収を見込んでいる。臨時財政対策債の活用などを考え、町民生活に影響がないよう予算編成を進めている。

新年度の予算編成はどうか

総合計画の着実なスタートで事業を進める



かどの ゆきこ
角野 由紀子 議員



「首都圏でいちばん人が輝く町」の発信拠点 役場庁舎

問 予算編成の基本的考え方、新規・重点事業は何か。町長の公約実現への動きは。

答 町長

- ① 第5次総合計画の着実なスタート
- ② 特定財源の確保と事務事業の整理統合・廃止
- ③ 各課配分子算の精

査とシーリング

(限度額) 設定

④ 持続可能な財政運営への普段の取り組み

⑤ 規律ある財政調整

基金の活用

新規・重点事業は、第5次総合計画の着実なスタートを切る31事業を進める。

「住宅リフォーム

補助」や「新しい村」の安定した経営体制、冠水対策の備えなどを実現した。今年は東武動物公園駅西口に商業施設がオープンし、「高齢者タクシー助成」を実施する。

「町民との対話」

を公約とし、3年にわたり対話を経て、総合計画の実行計画へ道筋をつけたことが一番の成果と思う。

問 産後うつケア推進事業を実施すべき。

答 健康介護課長



「宮代町の10年後を考えるワークショップ」の様子 (2019.9)

産後ケア宿泊型を新年度から実施すべく準備している。

問 押印廃止と書面主義の見直しを積極的にすべきだが。

答 総務課長

町例規のうち、押印を求めるものは約4割、300件。押印廃止や「書かない

窓口」をめざしたい。

問 職員の「感情労働」への支援、働きやすい環境づくりをどう進めるか、組織的対応が求められるが。

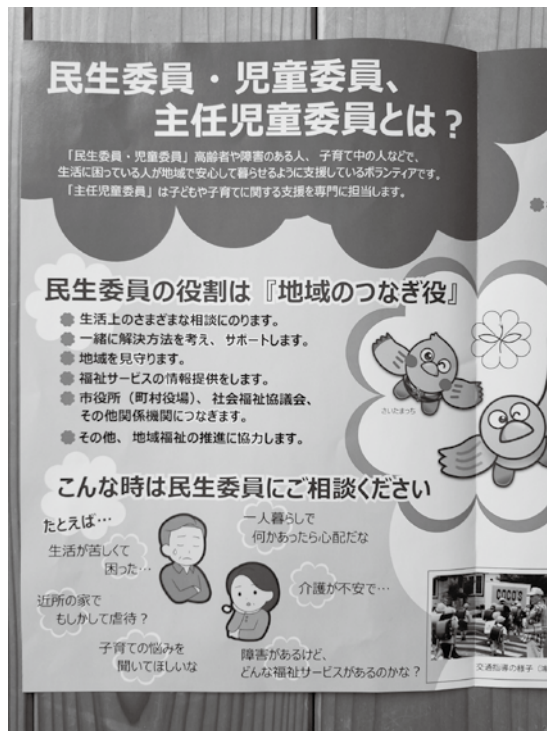
答 総務課長

組織内で共感し、理解しあえる環境づくりに取り組んでいかなければならない。



まるやま たえこ
丸山 妙子 議員

民生委員はどの地域にも必要 仮称「福祉推進員」を育てる仕組みを検討



民生委員の役割は大きく、
地域の人々で負担なく

問 民生委員のいない地域をなくすために、どうするのか。

答 福祉課長
民生委員の重要性が増す一方で、なり手不足という問題が

問 民生委員のいない地域をなくすために、どうするのか。

答 産業観光課長
「埼玉県大規模小売店舗立地法事務処理要領」に基づき関係手続を進めている。

問 民生委員のいない地域をなくすために、どうするのか。

答 総務課長
適切な組織の在り方を検討する。

問 民生委員のいない地域をなくすために、どうするのか。

答 町民生課長
必要に応じて説明会を開催することは重要と考える。

生じている。提案を参考に地域の仮称「福祉推進員」を育てていく仕組みについて、社会福祉協議会と検討する。

現在欠員の地域については喫緊の課題。区長・自治会長に丁寧相談し、職員の声かけなど、候補者の確保に努める。

東武動物公園駅西口

問 東武動物公園駅西口
良品計画が出店の運びとなり、工事などについて質問する。

通学路の安全確保や、交通事故防止について道路管理者による「交通協議」の場において、協議、調整が行われている。

問 東武動物公園駅西口
良品計画が出店の運びとなり、工事などについて質問する。

商工会と協議し、西口周辺地域の活性化について意見交換できる場として勉強会を行った。今後も継続的に開催していく予定である。



工事中の小中学生の通学路の安全対策を万全に

自治会の加入率は

現在64.8%。10年間で11.9%減少



商店後継者がいない場合、廃業・売却を考える57.8%



かねこ ただし
金子 正志 議員

問 ①町の自治会の加入率の推移。

②加入率が低下している理由は。

答 町民生生活課長

①自治会の加入率は、令和2年4月1日現在で64・8%。平成22年4月1日現在の加入率は76・7%となっており、10年間で11・9%減少している。

②新規転入者の未加入や、加入者の脱会によるものが原因であると考えられる。

商店経営者の年齢

問 ①経営者の年齢層は、②後継者は。

答 産業観光課長

①平成26年に実施した調査の結果。
・20～30歳代 2・7%

・40歳代 6・9%

・50歳代 17・0%

・60歳代 30・2%

・70歳以上 25・6%

(無回答17・7%)

②後継者については後継者がいない

・後継者が未定 45・2%

・調査実施から6年

が経ち、当時よりも

状況は深刻になって

いると推測できる。

第5次総合計画

問 疑問点を2つ。

①コロナの影響で悪化する経済状況を見ると、「第5次総合計画」は新年度予算が成立するまでの継続審議とすることが望ましい。

②町の現状を正確に認識し、それに沿った計画も盛り込むことが必要。10月の我が国の経済は厳しい。11月はさらに厳しい

状況となっている。「第5次総合計画」は町の財政状況がはつきりしてから発表することが望ましいのでは。

答 企画財政課長

町の未来像「首都圏でいちばん人が輝くまち」を目標に掲げている。新年度予算の編成作業に取り組んでいる。

町の現状 (私たちの予算書2020より)

	2009年 (平成21年)	2018年 (平成30年)
町の人口	33,536人	33,991人
義務的経費	46.9億円	59.8億円
町の収入	35.9億円	37.6億円
町の貯金	11.0億円	18.0億円
町の借金	178.8億円	148.1億円

※収支ギャップが拡大。5年間(令和2年～6年)の財政推計(歳入-歳出)は9.7億円の不足

町の課題は多い。公共施設の更新には50年間で650億円



かわの たけし
川野 武志 議員

清掃センターの跡地及び周辺の土地活用は

今後、三者で協議していく



令和9年度に解散する予定の久喜宮代衛生組合

問 久喜市では令和9年度に新ごみ焼却施設の工事が完了する予定となっております。町のごみ処理は久喜市に業務委託。し尿

は北本地区衛生組合に加入し、処理することになっている。久喜宮代清掃センター稼働終了後の跡地およびその周辺の土地活用は。

答 町民生活課長

今後、久喜市、宮代町、衛生組合の三者で協議、検討が行われる予定であり、施設などの撤去と併せて協議していく。

問 西原自然の森活用事業で古民家での絵画展示利用などを考えているということだが、地元業者の出店などについても広く検討できないか。

答 教育推進課長
利用できる範囲や

分野、時間などを検証し、一定のルールを設けていく必要がある。

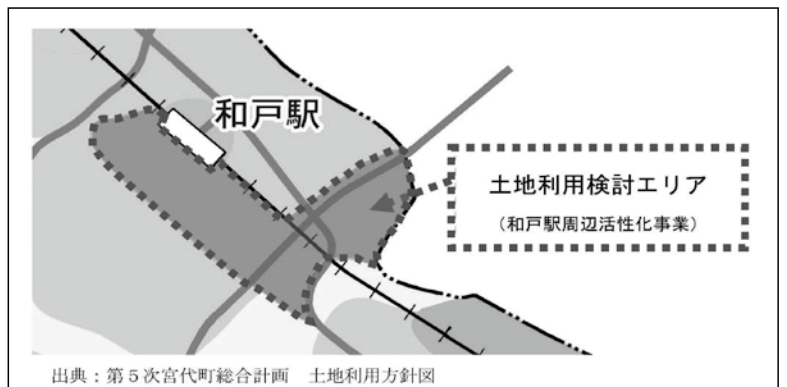
また、

移築民家前の広場について、もイベント時にオープンカフェなどを利用して、可能性もあると考えている。

問 「和戸駅周辺活性化事業」について、当初示された「駅西側」から「駅周辺」に変更した理由は。

答 まちづくり建設課長

当初は、過去に土地画整理事業などを考えていた和戸駅西側のエリアを想定



出典：第5次宮代町総合計画 土地利用方針図

和戸駅周辺の活性化に向けた土地利用を検討する

していたが、須賀上交差点の渋滞緩和や須賀高野島地区の土地利用を含めて検討することにした。具体的には、国納橋通り線や万願寺橋通り線の整備に合わせて産業系の土地利用を広く検討し、地域の活性化を推進していく。



新成人からひとこと

今年の新成人は344人です。1月10日に
行われた成人式の実行委員長から寄稿してい
ただきました。



ながさき こうき
長崎 航己さん
(須賀中学校出身)

今年の成人式は新型コロナウィルスの影響で開催自体が危ぶまれるものでありましたが、実行委員会をはじめ、東武動物公園の方々、町の職員の方々のおかげにより、例年とは場所を変えての開催となりました。
成人式に関わる皆様、そしてこれまで育ててくださった両親、先生方に心より感謝申し上げます。
2020年はオリンピックが開催される予定でしたが延期となり、さらに外出自粛などの影響により私たちの行動を考え直すこととなり、我慢を強いられる年となりました。その中で成



実行委員会のメンバー

人を迎える自分たちが責任を持って行動をするということが大きく求められ、改めて社会で生きる大変さを感じる一年でありました。こうした経験を生かしこれからの人生を歩んでいきます。

議会を傍聴しませんか

3月議会の予定は

2月18日(木) 午前10時開会
進修館(議場)

一般質問は 2月22日(月) 24日(水) 26日(金)

(日程は変更になる場合もあります)

各議員の一般質問の録画配信は

パソコン ▶ 宮代町議会HP

スマホ ▶ QRコード



5月の町民と議員との議会懇談会は
コロナ禍により中止といたします。



表紙の写真紹介

緊急事態宣言の中で開催された成人式。町や教育委員会、東武動物公園などの協力、そして実行委員の熱い思いで行われました。
コロナ禍の厳しい状況を乗り越えて行ったからこそ、とても思い出深く、大切な成人式となりました。
新成人の皆さんは本当に輝いていました。その姿を保護者の皆様は愛おしく見つけていました。新成人の皆さんの成長、そして活躍がとても楽しみです。



左から丸藤委員、金子委員長、浅倉委員、塚村副委員長、泉委員

(泉)

皆様が楽しみにして頂ける議会だよりになるよう、全委員が一丸となって取り組んで参ります。

一人でも多くの方に手に取って目を通して頂けるよう、また、議員の考えがしっかりと伝わるよう作成してきました。
昨年はコロナ禍で経験したことのない生活を強いられました。新しい年を迎え、希望に満ちた1年になると信じます。

広報委員として議会だよりに携わるようになって、4回目となります。
各議会が終わったあと、答弁を振り返りながら編集していく中で、とても勉強になりました。

編集後記

